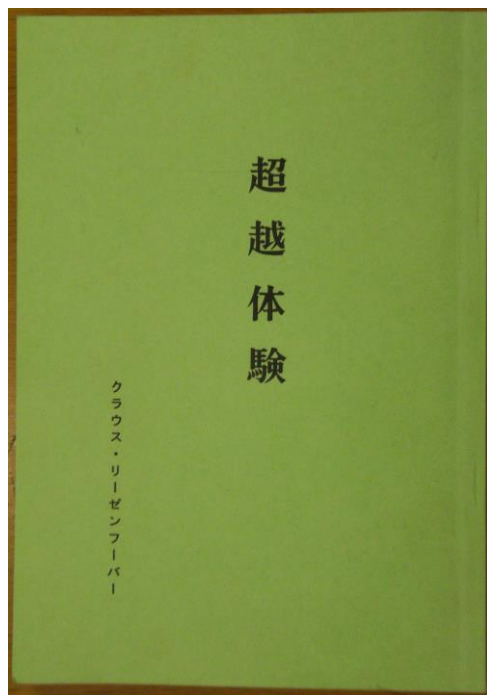


超越体験

クラウス・リーゼンフーバー 著

自費出版 1988 年

---



---

【目次】

- 一. ニヒリズムに臨む宗教
- 二. 意義の発見から神との出会いへ
- 三. 微笑の哲学
- 四. 人間と神

- 五. 現代思想における瞑想
  - 六. 祈りの人間学的理解
  - 七. 根本決断の構造
  - 八. 呼びかけへの傾聴
  - 九. 生きる拠り所としての言葉
  - 十. 純粹経験—アリストテレス・西田幾多郎・偽ディオニュシオス
  - 十一. 自己から一者へ—プロティノスにおいて
  - 十二. マイスター・エックハルトにおける神秘主義の根本構造
  - 十三. 人間の尊厳とペルソナ概念
  - 十四. 神認識
  - 十五. 信じることと考えること
  - 十六. 寸暇ありて時を思う
  - 十七. 黙想的な祈り
  - 十八. 祈りの構造
-